



② - 14

令和 3 年 7 月 1 日

茨城県知事

殿



主たる事務所の所在地

茨城県笠間市来栖 2 5 5 番地の 1

医療法人社団栄進会 ✓

理事長 豊 田 順 一 ⑩

電話 0296 (70) 1185

決 算 届

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 3 1 日までの決算を終了したので、医療法第 5 2 条第 1 項の規定により届出します。

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 関係事業者との取引に関する報告書
6. 監事の監査報告書



事 業 報 告 書
(自 令和 2 年 4 月 1 日 至 令和 3 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人栄進会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地

主たる事務所 笠間シルバーケアセンターパル 茨城県笠間市来栖 2 5 5 番地の 1
従たる事務所 グループホームいきいきの家笠間 茨城県笠間市笠間 4 3 8 6 番地 1

(3) 設立認可年月日 平成 5 年 9 月 1 日

(4) 設立登記年月日 平成 5 年 9 月 1 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
省略		

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
介護老人 保健施設	医療法人社団 栄 進会 笠間シルバーケアセ ンターパル	茨城県笠間市来栖 2 5 5 番地の 1	入所定員 80 名 通所定員 20 名

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
居宅介護支援事業所	茨城県笠間市来栖 2 5 5 番地の 1	
認知症対応型共同生活介護事業 所及び介護予防認知症対応型共 同生活介護事業所	茨城県笠間市笠間 4 3 8 6 番地 1	グループホームいきい きの家笠間

〔別 紙〕
様式 1

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

なし

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 2 年 5 月 2 5 日 定時社員総会

第 1 号議案 第 2 7 期決算報告書承認に関する件

第 2 号議案 理事及び監事任期満了につき改選の件

令和 3 年 3 月 2 5 日 定時社員総会

第 1 号議案 翌年度事業計画書（案）審議承認の件

第 2 号議案 翌年度収支予算（案）審議承認の件

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

なし

(9) そ の 他

なし

様式 2

法人名 医療法人社団栄進会
所在地 茨城県笠間市来栖 2 5 5 番地の 1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和3年3月31日現在)

1. 資 産 額	505,455 千円
2. 負 債 額	288,342 千円
3. 純 資 産 額	217,113 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	199,456
B 固 定 資 産	305,999
C 資 産 合 計 (A + B)	505,455
D 負 債 合 計	288,342
E 純 資 産 (C - D)	217,113

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

 建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 1

法人名 医療法人社団栄進会

※医療法人整理番号

所在地 茨城県笠間市来栖 2 5 5 番地の 1

貸 借 対 照 表

(令和 3 年 3 月 31 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	199,456	I 流 動 負 債	50,390
現 金 ・ 預 金	120,725	買 掛 金	873
医 業 未 収 金	13,347	未 払 金	17,488
保 険 未 収 金	59,518	一年以内返済長期借入金	30,612
売 掛 金	3,792	前 受 補 助 金	80
医 薬 品	431	預 り 金	29
診 療 材 料	719	従 業 員 預 り 金	1,130
給 食 用 材 料	375	未 払 法 人 税 等	173
貯 蔵 品	111	利 用 者 預 り 金	5
立 替 金	2	II 固 定 負 債	237,952
未 収 入 金	898	長 期 借 入 金	235,740
貸 倒 引 当 金	-462	長 期 前 受 補 助 金	520
II 固 定 資 産	305,999	受 入 保 証 金	1,692
1 有 形 固 定 資 産	282,061		
建 物	267,191	負 債 合 計	288,342
構 築 物	8,508	純 資 産 の 部	
医 療 用 器 械 備 品		科 目	金 額
そ の 他 の 器 械 備 品	5,360	I 出 資 金	9,092
車 両 及 び 船 舶	1,002	II 積 立 金	208,020
2 無 形 固 定 資 産	2,099	繰 越 利 益 積 立 金	208,020
借 地 権	1,575		
ソ フ ト ウ ェ ア	142		
電 話 加 入 権	382		
3 そ の 他 の 資 産	21,839	純 資 産 合 計	217,113
役員従業員長期貸付金	1,559	負 債 ・ 純 資 産 合 計	505,455
差 入 保 証 金	20,020		
敷 金	50		
長 期 前 払 費 用	141		
リ サ イ ク ル 預 託 金	69		
資 産 合 計	505,455		

様式 4 - 1

法人名 医療法人社団栄進会

※医療法人整理番号

所在地 茨城県笠間市来栖 2 5 5 番地の 1

損 益 計 算 書
(自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		409,484
2 事業費用		410,757
本来業務事業損失		△ 1,273
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		81,487
2 事業費用		84,960
附帯業務事業損失		△ 3,473
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		△ 4,746
II 事業外収益		
受取利息	0	
その他の事業外収益	6,163	6,163
III 事業外費用		
支払利息	3,628	
その他の事業外費用	0	3,628
経常損失		△ 2,211
IV 特別利益		
貸倒引当金戻入益	9	
補助金収入	5,500	5,509
V 特別損失		
税引前当期純利益		3,298
法人税・住民税及び事業税		173
当期純利益		3,125

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 5

法人名 医療法人社団栄進会
所在地 茨城県笠間市来栖 2 5 5 番地の 1

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団栄進会

理事長 豊 田 順 一 殿

私は、医療法人社団栄進会の令和2会計年度（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 3 年 5 月 18 日

医療法人社団栄進会

